

広南起業 PROJECT

～地域社会に貢献する起業に挑戦しよう～



総合的な学習の時間 「広南起業PROJECT」地域社会に貢献する起業に挑戦しよう

年 組 番 名 前

広南学園では、「未来を創る力」をつけていくことを目標にしています。今回の広南起業PROJECTの取組を通してどんな力が身に付くのか、それぞれの資質・能力について知みましょう。

	資質・能力	評価	評価基準
技能・知識	起業に係る知識・技能	S	将来、仲間と協働して起業する知識と技能と自信を身に付けることができた。
		A	自分でも仲間と協働して起業する知識と技能を身に付けることができた。
		B	自分でも仲間と協働して起業する知識と技能について理解することができた。
		C	仲間と協働して起業する知識・技能を身に付けることができなかった。
横断的・総合的な問題解決の能力	情報収集判断	S	プロジェクトで生じる課題の解決に向けて、様々な方法で情報を収集し、整理・分析する中で、必要な情報を活用することができる。
		A	プロジェクトで生じる課題の解決に向けて、起業家の方の話から情報を収集し、整理・分析する中で、必要な情報を活用することができる。
		B	プロジェクトで生じる課題の解決に向けて、情報を収集することができる。
		C	課題の解決に向けて、情報を収集することができない。
	思考表現	S	起業に向けて集めた情報からそれぞれの部門の目的に沿って整理・分析を行い、問題解決の要点をおさえた上で、自分の考えをまとめ、分かりやすく表現することができる。
		A	起業に向けて集めた情報からそれぞれの部門の目的に沿って整理・分析を行い、自分の考えをまとめ、分かりやすく表現することができる。
		B	起業に向けて集めた情報から自分の考えをまとめ、分かりやすく表現することができる。
		C	自分の考えをまとめ、表現することができない。
実社会における横断的・総合的な問題解決に取り組む態度	挑戦探究	S	プロジェクトに見通しを持ち、企画段階から自分の考えを示し、メンバーの中心となり、積極的に関わろうとすることができる。
		A	プロジェクトの企画段階から自分の考えを示し、積極的に関わろうとすることができる。
		B	プロジェクトの企画の段階から積極的に関わろうとすることができる。
		C	プロジェクトに積極的に関わろうとしていない。
	責任使命	S	仕事には、生計を維持するだけでなく、それを通して自己の能力・適性を発揮し、社会の一員としての役割を果たすという意義があり、そのための知識や技能を高めしていくことの重要性を理解することができる。
		A	仕事には、生計を維持するだけでなく、それを通して自己の能力・適性を発揮し、社会の一員としての役割を果たすという意義があることが理解できる。
		B	仕事には、生計を維持するだけでなく、社会の一員としての役割を果たすという意義があることが理解できる。
		C	仕事には、社会の一員としての役割を果たすという意義があることが理解できない。
	協力協働	S	課題解決に向け、他者の意見を取り入れたり、地域の人と連携を図ったりする中で、誰もが達成感を持つようなプロジェクトを進めることができる。
		A	課題解決に向け、他者の意見と取り入れたり、地域の人と連携を図ったりしながら、プロジェクトを進めることができる。
		B	課題解決に向け、他者とともに協力しながら、プロジェクトを進めることができる。
		C	他者と協力しながらプロジェクトを進めることができない。
	感謝貢献	S	プロジェクトを通じて、地域の多くの人に支えられていることに感謝し、家族・地域・社会に貢献することを通して、絆を深めることができる。
		A	プロジェクトを通じて、地域の多くの人に支えられていることに感謝し、家族・地域・社会に貢献することができる。
		B	プロジェクトを通じて、地域の多くの人に支えられていることに感謝することができる。
		C	多くの人に支えられていることに気づかず、感謝することができない。

『ふるさと学習』 広南起業プロジェクト 地域社会に貢献する起業に挑戦しよう

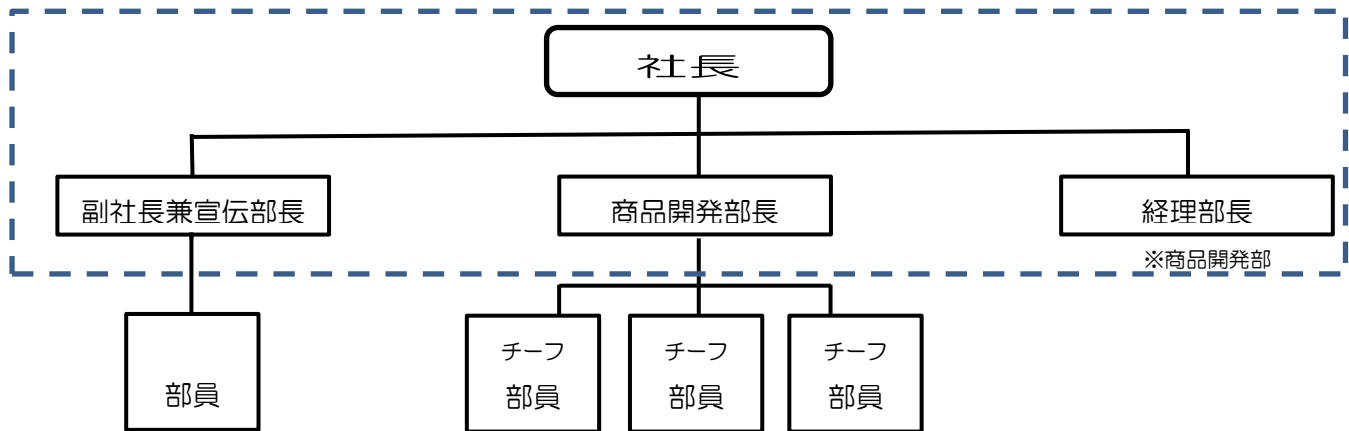
(1) はじめに

今年度の本校の総合的な学習の時間の目標は「未来を創る」をキーワードに、今までにない挑戦をしています。そのためには、いろいろな情報を「知る」、仲間や地域と「つながる」、そして、地域や社会に「貢献する」態度を養います。

2 学年では、総合的な学習の時間をメインとして、2 学期に起業プロジェクトを立ち上げます。もちろん地域に貢献するための「起業」です。夏休みの職場体験学習の貴重な経験や知識を基にして、2 学期の起業プロジェクトに取り組みます。

(2) 起業プロジェクトに向けての組織作り

実行委員会 4 名



(3) 起業企画でやってみたいこと（あなたのアイデアを募集します！）

★商品開発部★

★宣伝部★

「郷土の起業家 平井幸奈さんに学ぶ」

1 目的

20年後、65%の人が今ない職業につくと予想される未来へ向け、実社会で活躍する起業家の方の話聞くことを通して、仕事の魅力について考えを深めるとともに、自分の将来の職業的な自立へ向け視野を拓げるとともに、2学期での起業企画へ向け、志を高める。

2 日時 平成29年4月12日（金）11:45～12:35

3 4校時 総合的な学習の時間

4 持参物 総合的な学習の時間ファイル 筆記用具

5 進行 若本 講師 平井幸奈

6 場所 図書室

<平井幸奈さんのプロフィール>



広島県呉市出身。広島大学付属高等学校、早稲田大学政治経済学部卒業。

大学在学中の2013年9月10日、ブリュレフレンチトースト専門店「Foru Cafe」を新宿区西早稲田に開店。2014年に法人化し、株式会社フォルスタイル代表取締役。

大学2年の夏休みにカフェ「bills」の1号店（オーストラリア、シドニー）でワーキングホリデーとして働いたことをきっかけに飲食店経営を志す。

<予習課題> どんなことをどんなふうに質問したらよいか、準備をしておこう。

めあて		自己評価	先生の評価
情報収集・判断	S	感じのよい質問をして、また、会いたいと思ってもらえた。	
	A	感じのよい態度で積極的に質問もして、知りたいことを話してもらうことができた。	
	B	感じのよい態度で、しっかり話を聞くことができた。	
	C	自分の知りたいことを聞き出すことができなかった。	

MEMO

振り返り

「木村 富美先輩に学ぶ」

1 目的

過疎化の進む故里の未来へ向け、一公務員としてクラウドファンディングなどを活用して地域おこしに取り組んでいる先輩の方の話を聞くことを通して、仕事の魅力について考えを深めるとともに、自分の将来の職業的な自立へ向け視野を拓けるとともに、2学期での起業企画へ向け、志を高める。

2 日時 平成29年5月30日（金）10：45～11：35

3 4校時 総合的な学習の時間

4 持参物 総合的な学習の時間ファイル 筆記用具

5 進行 若本 正 講師 木村 富美

6 場所 図書室

<木村 富美さんのプロフィール>

広島県呉市長浜中（広南中）出身。

現在 広島県地域政策局 中山間地域振興課 課長

前年度、クラウドファンディングという手法を活用した画期的な「廃校リノベーション」PROJECTを立ちあげるなど、地域の活性化へ向け日夜奮闘されている。

予習課題 クラウドファンディング って何か調べてくる

めあて		クラウドファンディングなど難しい用語について予習や質問を をすることで、 知りたいことをより深く情報収集する。	自己 評価	先生の 評価
情報収 集・判断	S	予習をしたり、感じのよい質問をして、また、会いたいと思ってもらえた。		
	A	感じのよい態度で予習をしたり、積極的に質問もして、知りたいことを話してもらうことができた。		
	B	感じのよい態度で、しっかり話を聞くことができた。		
	C	自分の知りたいことを聞き出すことができなかった。		

演題「志を叶える クラウドファンディング」

木村 富美先輩

MEMO

振り返り

『ふるさと学習』 広南起業PROJECT 地域社会に貢献する起業に挑戦しよう

本日のめあて：起業プロジェクトの準備をしよう

各グループで準備作業に入ります。

(1) 本部（社長・経理）

- 資金調達のための資料作り。
- 文化活動発表会の資料作り。
- 各部門の進捗状況把握と方向性の確認を随時する。
- 財務管理
- 寄付金納付先の選定等

(2) 商品開発部

- 販売のための諸準備

(3) 広報宣伝部

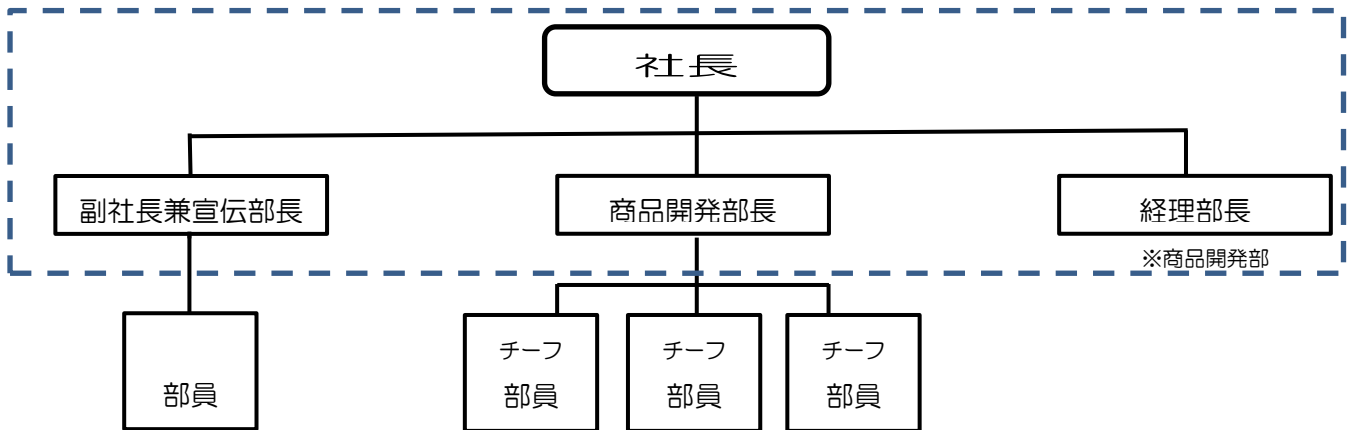
- PRの方法検討
- CMとポスター製作
- 地域等の宣伝活動のための渉外など

『ふるさと学習』 広南起業PROJECT 地域社会に貢献する起業に挑戦しよう

(1) 会社のコンセプト等を整理しよう

(2) 起業プロジェクトに向けての組織作り

実行委員会 4 名



(3) 起業企画でやってみたいこと (あなたのアイデアを募集します!)

★商品開発部★

★宣伝部★

『ふるさと学習』 広南起業PROJECT 地域社会に貢献する起業に挑戦しよう

(1) 企業の目的まとめ

「地域貢献」とは

(2) 商品の決定&販売方法

(3) チーフ・部員の決定

★社長・経理

★商品開発

★宣伝部

(4) 今後の予定

(5) その他

・売上を寄付する先

赤十字へ

クラウドファンディングの支援

『ふるさと学習』 広南起業PROJECT 地域社会に貢献する起業に挑戦しよう

本日のめあて：キャリア・スタート・ウィークのまとめ

- お世話になった事業所の方に、お礼の手紙を書く。
- 各事業所の新聞を作る。
- 起業プロジェクトについて企画発表

(1) お世話になった事業所の方にお礼の手紙を書く。

- ①手紙の書き方を学習する(別紙資料)。
- ②体験日誌を参考にして、下書きを書く。
- ③下書きを先生に見てもらう。
- ④清書して提出する。

(2) 各事業所の新聞を作る。

- ①新聞の記事や写真を考える。(別紙資料)
- ②レイアウトなど、読み手に配慮しながら、作成する。

みんなの新聞コンクールに作品を提出する気のある人 9/11(月) 提出厳守

基本的には広南劇場用のみの新聞を作るときの条件ですが、書き方には工夫があるので、9/5(火)までに提出する気のある人は佐伯まで報告

広南劇場に展示するのみの人

9/19(火) 提出厳守

《 広南劇場用のみの新聞を作るときの条件 》

- ①写真を使う事。写真をどこに貼るかは自由。記事と照らし合わせて、読む人に伝わる効果的なレイアウトして下さい。
- ②記事の内容には次の事を入れて下さい。
 - 事業所の紹介(どんな所、何をする所、どんな雰囲気等・・・)
 - 体験した内容
 - 辛かったことや「すごい」と思ったこと、「へえ～」と思ったことなど
 - 体験を通して学んだことと感想
 - 今後の生活にどういかしていくか

イラストを入れてもOKです。

それぞれの事業所ごとに、個性的な新聞作りをしてみてください。

販売へ向けての準備をしよう！ ①	月	日()
★今日の取り組みの個人目標		
★取り組んだ具体的な内容		
★取り組みを振り返って(わかったこと, できるようになったこと, 疑問点, 困っていること等を書こう!)		

販売へ向けての準備をしよう！ ②	月	日()
★今日の取り組みの個人目標		
★取り組んだ具体的な内容		
★取り組みを振り返って(わかったこと, できるようになったこと, 疑問点, 困っていること等を書こう!)		

販売へ向けての準備をしよう！ ③	月	日()
★今日の取り組みの個人目標		
★取り組んだ具体的な内容		
★取り組みを振り返って(わかったこと, できるようになったこと, 疑問点, 困っていること等を書こう!)		

販売へ向けての準備をしよう！ ④	月	日()
★今日の取り組みの個人目標		
★取り組んだ具体的な内容		
★取り組みを振り返って(わかったこと, できるようになったこと, 疑問点, 困っていること等を書こう!)		

販売へ向けての準備をしよう！ ⑤	月	日()
★今日の取り組みの個人目標		
★取り組んだ具体的な内容		
★取り組みを振り返って(わかったこと, できるようになったこと, 疑問点, 困っていること等を書こう!)		

販売へ向けての準備をしよう！ ⑥	月	日()
★今日の取り組みの個人目標		
★取り組んだ具体的な内容		
★取り組みを振り返って(わかったこと, できるようになったこと, 疑問点, 困っていること等を書こう!)		

販売へ向けての準備をしよう！ ㉗	月	日()
★今日の取り組みの個人目標		
★取り組んだ具体的な内容		
★取り組みを振り返って(わかったこと, できるようになったこと, 疑問点, 困っていること等を書こう!)		

販売へ向けての準備をしよう！ ㉘	月	日()
★今日の取り組みの個人目標		
★取り組んだ具体的な内容		
★取り組みを振り返って(わかったこと, できるようになったこと, 疑問点, 困っていること等を書こう!)		

販売へ向けての準備をしよう！ ㉙	月	日()
★今日の取り組みの個人目標		
★取り組んだ具体的な内容		
★取り組みを振り返って(わかったこと, できるようになったこと, 疑問点, 困っていること等を書こう!)		

販売へ向けての準備をしよう！ ⑩	月	日()
★今日の取り組みの個人目標		
★取り組んだ具体的な内容		
★取り組みを振り返って(わかったこと, できるようになったこと, 疑問点, 困っていること等を書こう!)		

販売へ向けての準備をしよう！ ⑪	月	日()
★今日の取り組みの個人目標		
★取り組んだ具体的な内容		
★取り組みを振り返って(わかったこと, できるようになったこと, 疑問点, 困っていること等を書こう!)		

販売へ向けての準備をしよう！ ⑫	月	日()
★今日の取り組みの個人目標		
★取り組んだ具体的な内容		
★取り組みを振り返って(わかったこと, できるようになったこと, 疑問点, 困っていること等を書こう!)		

総合的な学習の時間 「広南起業プロジェクト」ふるさとに貢献する起業に挑戦しよう

年 組 番 名 前

広南学園では、「未来を創る力」をつけていくことを目標にしています。今回の広南起業プロジェクトの取組を通して、自分にどんな力がついたかをそれぞれの資質・能力について振り返ってみましょう。

	資質・能力	評価	評価基準
技能・知識	起業に係る知識・技能	S	将来、仲間と協働して起業する知識と技能と自信を身に付けることができた。
		A	自分でも仲間と協働して起業する知識と技能を身に付けることができた。
		B	自分でも仲間と協働して起業する知識と技能について理解することができた。
		C	仲間と協働して起業する知識・技能を身に付けることができなかった。
横断的・総合的な問題解決の能力	情報収集判断	S	プロジェクトで生じる課題の解決に向けて、様々な方法で情報を収集し、整理・分析する中で、必要な情報を活用することができる。
		A	プロジェクトで生じる課題の解決に向けて、起業家の方の話から情報を収集し、整理・分析する中で、必要な情報を活用することができる。
		B	プロジェクトで生じる課題の解決に向けて、情報を収集することができる。
		C	課題の解決に向けて、情報を収集することができない。
	思考表現	S	起業に向けて集めた情報からそれぞれの部門の目的に沿って整理・分析を行い、問題解決の要点をおさえた上で、自分の考えをまとめ、分かりやすく表現することができる。
		A	起業に向けて集めた情報からそれぞれの部門の目的に沿って整理・分析を行い、自分の考えをまとめ、分かりやすく表現することができる。
		B	起業に向けて集めた情報から自分の考えをまとめ、分かりやすく表現することができる。
		C	自分の考えをまとめ、表現することができない。
実社会における横断的・総合的な問題解決に取り組む態度	挑戦探究	S	プロジェクトに見通しを持ち、企画段階から自分の考えを示し、メンバーの中心となり、積極的に関わろうとすることができる。
		A	プロジェクトの企画段階から自分の考えを示し、積極的に関わろうとすることができる。
		B	プロジェクトの企画の段階から積極的に関わろうとすることができる。
		C	プロジェクトに積極的に関わろうとしていない。
	責任使命	S	仕事には、生計を維持するだけでなく、それを通して自己の能力・適性を発揮し、社会の一員としての役割を果たすという意義があり、そのための知識や技能を高めしていくことの重要性を理解することができる。
		A	仕事には、生計を維持するだけでなく、それを通して自己の能力・適性を発揮し、社会の一員としての役割を果たすという意義があることが理解できる。
		B	仕事には、生計を維持するだけでなく、社会の一員としての役割を果たすという意義があることが理解できる。
		C	仕事には、社会の一員としての役割を果たすという意義があることが理解できない。
	協力協働	S	課題解決に向け、他者の意見を取り入れたり、地域の人と連携を図ったりする中で、誰もが達成感を持つようなプロジェクトを進めることができる。
		A	課題解決に向け、他者の意見と取り入れたり、地域の人と連携を図ったりしながら、プロジェクトを進めることができる。
		B	課題解決に向け、他者とともに協力しながら、プロジェクトを進めることができる。
		C	他者と協力しながらプロジェクトを進めることができない。
	感謝貢献	S	プロジェクトを通じて、地域の多くの人に支えられていることに感謝し、家族・地域・社会に貢献することを通して、絆を深めることができる。
		A	プロジェクトを通じて、地域の多くの人に支えられていることに感謝し、家族・地域・社会に貢献することができる。
		B	プロジェクトを通じて、地域の多くの人に支えられていることに感謝することができる。
		C	多くの人に支えられていることに気づかず、感謝することができない。

